

養成する人材（スポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科）

●学科の教育研究上の目的（学則第3条の2）

こどもスポーツ教育学科は、こどもの成長やスポーツに関する高度な専門知識を基に、心身ともに健やかな幼児期および児童期を保証し、さらにスポーツ習慣の形成による生涯をとおして健康を考え、指導・教育ができ、健やかな社会づくりに貢献できる人材の育成を教育目標とする。

●こどもスポーツ教育学科が設ける履修モデルの目指す人材は以下のとおりです。

- 1) 幼児教育コースは、この幼稚園教育の基本を踏まえ、教職と各種教科に関する知識と教育力を総合的に修得することをねらいとしています。教育課程においては、幼稚園教育の全領域についての指導力、教職、その他関連する知識や実践的指導力を身につけた上で、幼児の健康や運動に関する素養をあわせもった幼稚園教諭を育成します。

- 2) 初等教育コースは、この小学校教育の基本を踏まえ、初等教育の諸活動に関する知識と教育力を総合的に修得させることをねらいとしています。教育課程において、小学校教育の全教科などについての指導力、教職、その他関連する知識や実践的指導力を身につけた上で、児童の健康や運動に関する素養をあわせもった小学校教員を育成します。